

【訂正情報】

商品コード：110-4990

ISBN：9784820749905

自主保全士検定試験公式テキスト

◎本書の記述において下記のような誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

【2020年6月4日現在】

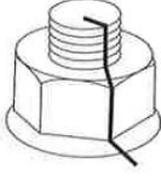
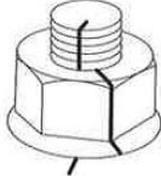
刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
↓目次				
1～3	P6	目次 第2章 タイトル	設備の日常（自主保全全般）	設備の日常保全（自主保全全般）
↓本文				
1～7	P38	(1) 管理のサイクル 2行目	Check（点検・診断）	Check（評価・診断）
1～2	P56	4・3 生産統制と納期管理 1行目	生産活動の統制は、日々の生産計画を基本として行われている。その管理とは、以下の3点から成り立つ。	生産活動は、日々の生産計画を基本として行われている。計画どおりに活動を保証することを生産統制といい、以下の3点から成り立つ。
1～7	P67	(3) リユース (Reuse) 3行目	～分離・分解しやすい構造設計、長寿命化に配慮した商品、アップグレードが可能な商品づくりや修理しやすい構造設計などをいう。	～分離・分解しやすい構造設計、アップグレードが可能な商品づくりや修理しやすい構造設計などをいう。
1～3	P71	第2章 タイトル	設備の日常	設備の日常保全
1～2	P178	(3) 歩留まりロス 2行目	目減りロス、立上がりロスなどをいう。	目減りロスなどをいう。
1～9	P214	(1) 価値分析 4行目	最小の価格とは	価値とは
1～8	P215	(1) FMEA (failure mode and effects analysis) : 故障モードの影響度解析 1行目	設計品目の潜在故障のシステムに及ぼす影響の解析で、	設計品目の潜在故障がシステムに及ぼす影響度の解析で、
1～8	P215	(1) FMEA (failure mode and effects analysis) : 故障モードの影響度解析 5行目	影響を評価して信頼性上の弱点を指摘し、	影響度を評価して信頼性上の弱点を指摘し、
1～11	P220	(1) リードとピッチ	互いに隣り合ったねじ山の中心線間の距離をピッチ (p) という。ねじを1回転させたとき、ねじ山の進む距離をリード (L) という。 リードを L 、ピッチを P 、条件を n とすると $L=n \times P$ の関係がある。 一条ねじでは $L=p$ となり、多条ねじにすれば回転が少なくて早く締め付けることができる。	互いに隣り合ったねじ山の中心線間の距離をピッチ (P) という。ねじを1回転させたとき、ねじ山の進む距離をリード (L) という。 リードを L 、ピッチを P 、条件を n とすると $L=n \times P$ の関係がある。 一条ねじでは $L=P$ となり、多条ねじにすれば回転が少なくて早く締め付けることができるが、その分締め付けが弱くなり、ゆるみやすくなる。

【訂正情報】

商品コード：110-4990

ISBN：9784820749905

自主保全士検定試験公式テキスト

刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後		
↓本文						
1～11	P229	図5・14	<p style="text-align: center;">※以下のとおり差替え</p> <p style="text-align: center;">図5・14 合マークの例</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>目立つ色で入れる</p>  <p><締付け直後></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><ゆるみが発生したとき></p> </div> </div>			
1～13	P233	表5・6 4段目	<p style="text-align: center;">※以下のとおり差替え</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 錆止め作用 (錆や腐食を防ぐ) </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> ・金属表面の錆や腐食を防ぐ 金属表面に密着して、空気や水との接触を防止する </td> </tr> </table>		錆止め作用 (錆や腐食を防ぐ)	・金属表面の錆や腐食を防ぐ 金属表面に密着して、空気や水との接触を防止する
錆止め作用 (錆や腐食を防ぐ)	・金属表面の錆や腐食を防ぐ 金属表面に密着して、空気や水との接触を防止する					
1～11	P236	表5.8 の下	※追加	同じ機械や同じ用途、同じ粘土の潤滑油は、作業効率や経済面から、油種の統一を検討することが望ましい。		
1～7	P249	4.2 空気圧装置の基本構成 5行目	③潤滑機器、	③潤滑機器・配管など、		

【訂正情報】

商品コード：110-4990

ISBN：9784820749905

自主保全士検定試験公式テキスト

刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
↓本文				
1～7	P250	図 5. 21	<p style="text-align: center; color: red;">※以下のとおり差替え</p> <p style="text-align: center;">図 5・21 空気圧装置の基本構成</p> <p style="text-align: center;"> 空気圧力源装置 ㉑電動機 ㉒圧縮機 ㉓アフタークーラー ㉔エアタンク </p> <p style="text-align: center;"> 空気清浄化機器 ㉕エアドライヤー ㉖フィルター </p> <p style="text-align: center;"> 制御機器 ㉗圧力制御弁 ㉘方向制御弁 ㉙流量制御弁 </p> <p style="text-align: center;"> アクチュエーター ㉚シリンダー </p> <p style="text-align: center;"> 潤滑機器・配管など ㉛ルブリケーター ㉜配管 ㉝圧力計など </p>	
1～11	P256	一番下	背圧がかかりスピードが遅くなり、	アクチュエーターの背圧がかかりスピードが遅くなり、
12～13	P256	一番下	アクチュエーターの背圧がかかりスピードが遅くなり、	背圧がかかりアクチュエーターのスピードが遅くなり、
1～13	P291	(3) 単相交流と三相交流 6行目	三相交流は、単相交流と比べて電気回路が簡素になり、交流電動機の運転制御が安易にできるなどの利点がある。発電、送配電、電動機運転などに広く用いられている。	三相交流は、発電、送配電、電動機運転などに広く用いられている。
1～3	P305	①構造 6行目	300mm以下のものにはデプスパー（深さ測定用）がついており、	300mm以下のものにはデプスパー（深さ測定用）がついており、